

【第5次津島市総合計画】施策評価シート(2024年度)

| | |
|-------|----|
| 施策コード | 36 |
|-------|----|

| | |
|----------|--|
| まちづくりの方針 | 3 産業・環境・市民生活 |
| 施策 | 6 防災・危機管理 |
| 施策のめざす姿 | 災害に備え、家族を含め自分自身の身の安全を守る意識が高まり、地域の人々等が協力して助けあう体制や公的機関による救助・援助体制が充実し、市民は安心して生活しています。 |

| まちづくり指標 | 現状値 (2019年度) | 実績値 | | | | | 目標値 | |
|---------------------------------------|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2025年度 | 2030年度 |
| 災害に対する家庭内の備えができて いる市民の割合(%)【危機管理課】 | 36.8 | — | — | — | | | 50.3 | 63.8 |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

| 施策の方針 | 担当課 | 実績・成果 |
|----------------|-------|--|
| | | 今後の方向 |
| 1 危機管理の強化 | 危機管理課 | 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行したことに伴い、全庁的な感染症対策の見直しを実施した。 危機管理体制を強化し、状況に応じた適切な対応・対策を実施する。 |
| 2 地域防災力の向上【重点】 | 危機管理課 | 地区防災訓練の開催回数 2回、防災リーダー養成講座開催回数 1回 個別避難計画作成件数 112件 自主防災組織等と連携し、地区防災計画を作成する。また、避難行動要支援者への支援体制を強化する。 |
| 3 自助意識の醸成【重点】 | 危機管理課 | 防災講演会開催回数 1回 防災ほっとメール登録件数 8,765件 防災教室の開催回数 6回 出前講座開催回数 7回 家具転倒防止金具取付及び飛散防止フィルム貼付補助世帯数 91世帯 家庭での備蓄や家具の固定等を啓発する。また、防災ハザードマップや防災ほっとメールなどにより、的確な情報提供に努める。 |
| 4 防災対策の充実 | 危機管理課 | 調達資機材の主なもの:トイレ処理セット16,600回分、災害救助用毛布2,000枚、乾燥米飯等11,500食、新生児用ミルクスティック1,700本 各種システムを活用した体制強化、耐震性貯水槽建設に向けた実施設計 備蓄食料及び資機材の計画的な購入と、各種マニュアルの見直しにより災害への備えを強化する。 |

| | | | |
|------|-----------------------|---|----|
| 総括評価 | 施策のめざす姿の達成状況 | 随時、危機管理対策本部を開催し、情報共有をはじめ適切な対応に努めた。また、防災支援システムを活用した災害対策を実施した。このほか、家具転倒防止金具の取付事業、飛散防止フィルムの貼付事業や防災教室の開催により自助意識の醸成を図った。 | 評価 |
| | 施策のめざす姿の達成に向けて今後必要なこと | FM放送を活用した防災無線の整備、自助・共助意識の向上と地域防災力の向上支援、耐震性貯水槽の整備 | B |
| | | | 方針 |
| | | | 継続 |